

NO 1	GLP ALFALINK 茨木1プロジェクト	JDP3ロジスティック2特定目的会社
------	------------------------	--------------------

**提案概要**  
大規模物流倉庫の新築プロジェクト。省エネ化+大規模太陽光発電の導入、雨水と井水の有効利用、バイオフィリックスデザインの活用、室内空気質の向上、非常時のエネルギー自立と地域住民の避難受入などの取り組みを実施し、ゼロ・エネルギー&ウォータービルディング(ZEB,ZWB)の構築、健康で快適に働ける環境の構築、地域に開かれた災害時物流拠点の構築を目指す。

<b>事業概要</b>	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	GLP ALFALINK 茨木1	所在地	大阪府茨木市
	用途	その他(倉庫業を営む倉庫)	延床面積	162,050 m <sup>2</sup>
	設計者	株式会社 日建設計、株式会社 竹中工務店、デロイトトーマツPRS株式会社	施工者	株式会社 竹中工務店、黒沢建設株式会社
	事業期間	2022年度~2024年度		

**概評**  
地域の災害時拠点としても機能する環境に配慮した物流施設として、エネルギー・水の削減、EVコンセント、働く人のウェルネスにも配慮している等、大規模物流倉庫の脱炭素モデルとして評価した。続けて整備される複数の倉庫にも同様の対策を導入し、エリア全体のエネルギー・マネジメントを行うことを期待する。また、導入効果の積極的な情報公開が展開され、波及・普及につながることを期待する。

**参考図**

### プロジェクトの全体概要

**凡例**  
P-O : パッシブ手法  
A-O : アクティブ手法

**半自然換気システム**  
適切な温湿度条件の場合に点灯する窓開閉サインとそよ風FANとの連動により、中間期のCO2削減と利用者の自発的省エネ行動を促す

半自然換気システム

**バイオフィリックスデザインの活用**

カフェ・エントランス等の共用部に植物、樹木を取入れ、まるで自然の中にあるような癒しの空間を実現する

**ZWBとエネルギーの自立**

雨水と井水を有効利用し、省資源化を計画。1日最大使用水量の60%を再生水で賄い地域インフラへの負担を軽減していく

雨水調整池 (0.55m<sup>3</sup>)  
雨水貯留槽 (2000L)  
免震建物+躯体PC  
井戸  
各トイレへの中水利用  
主要設備機器 TP9.2 (GL+3.1m) 最大汲水ライン